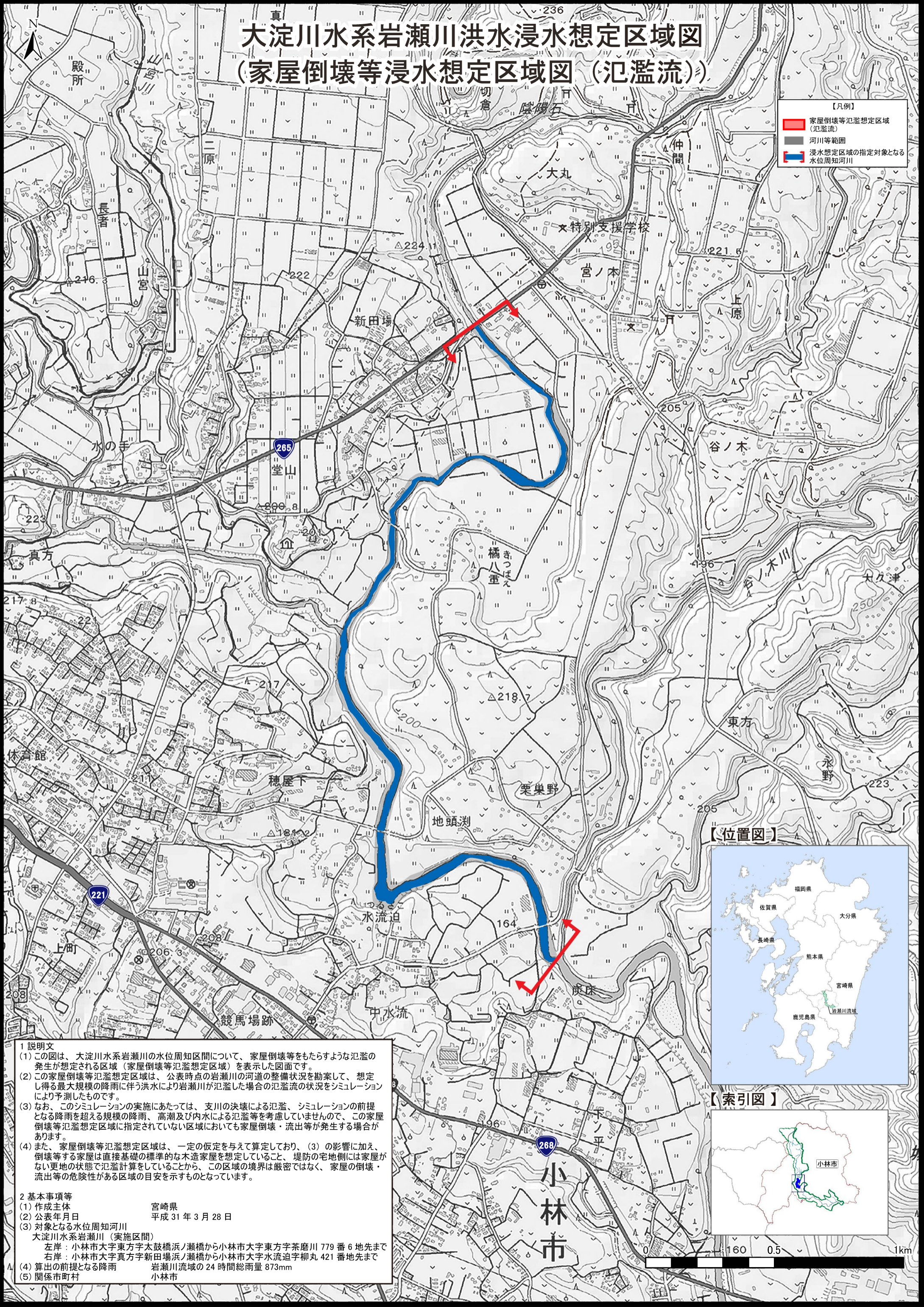


# 大淀川水系岩瀬川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等浸水想定区域図 (氾濫流))

【凡例】

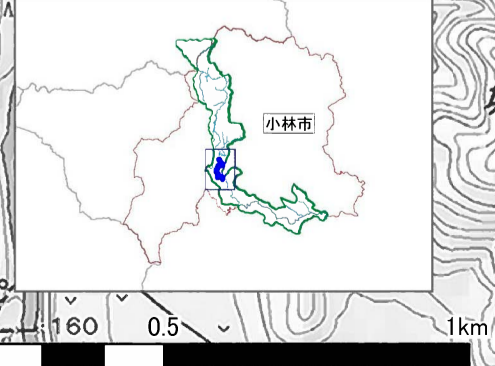
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定対象となる水位周知河川



【位置図】



【索引図】



1 説明文  
 (1) この図は、大淀川水系岩瀬川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。  
 (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の岩瀬川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により岩瀬川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。  
 (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2 基本事項等  
 (1) 作成主体 宮崎県  
 (2) 公表年月日 平成 31 年 3 月 28 日  
 (3) 対象となる水位周知河川 大淀川水系岩瀬川（実施区間）  
 左岸：小林市大字東方字太鼓橋浜ノ瀬橋から小林市大字東方字茶磨川 779 番 6 地先まで  
 右岸：小林市大字真方字新田場浜ノ瀬橋から小林市大字水流迫字柳丸 421 番地先まで  
 (4) 算出の前提となる降雨 岩瀬川流域の 24 時間総雨量 873mm  
 (5) 関係市町村 小林市